



直方市議会議員 やすなが浩之



「令和8年3月定例会」 議会報告書

本会議 「議案第24号」令和8年度直方市一般会計予算

令和8年度施政方針

1. 昨年の振り返りと本市を取り巻く諸情勢、現状認識

最初に、昨年の振り返りと現状の認識についてです。

日本全体では、大きな変化はなかった。課題は直面した。

1. 国内 能登半島地震からの復興、気候変動が各地で顕在化、防災・環境対策の重要性	2. 経済 物価高が企業活動や市民生活に影響	3. 政治 政治状況の流動化・不安定化、高市内閣成立、政治状況が一変
---	--------------------------------------	--

世界情勢 ウクライナ情報 バレスチナ・イスラエル問題	トランプ政権 米国第一主義 国際社会に大きな波紋	日中関係 経済・安全保障の両面で冷え込み、地政学的リスクが高い状態	本市の現状 高齢化 人口減少 	技術 AI活用などデジタル化への対応 限られた財政と人材を効果的に投入。選ばれるまち、投資が行われる地域づくり、人材への投資。	街の変化 ドラッグストア開店、マンション建築進む。中心市街地の様相が変化。民間投資が進む。
---	---	---	----------------------------------	--	---

2. 市政運営の基本的な考え方

「投資のないところに成長はない」

中間改訂を行った第6次総合計画を軸に、柔軟で戦略的な政策、投資の「選択と集中」を徹底。

関係人口・交流人口増加 スタートアップ 観光振興	地場産業の高付加価値化 子育て・教育充実	雇用拡大・市民所得向上 職員人材育成・働き方改革
子育て・教育充実 若い世代に「住みたい」と思われるまち	D X 活用・行政サービス効率化 便利サービス	職員人材育成・働き方改革 職員の働き方改革と人材育成

 直方市保健福祉センター「ゆずりあ」オープン。(健康、福祉、教育支援)	 直方・鞍手新産業団地 G X 戦略地域指定へ。地域経済の活性化。	 ユメニティのおがた及び図書館の大規模改修。文化・教育の拠点機能強化。
--	--------------------------------------	--

令和8年度は丙午の年

60年に一度、情熱や勢いが高まり、新しい流れが生まれる転換期。

「挑戦と成長」の1年。

私自身も、先頭に立ち、市民の皆様に、ともに歩む、新しい時代を拓いていきたいと思います。

直方市長 大塚 進弘

■一般質問① 【新幹線新駅の設置について】



新幹線新駅設置について、市に対し①九州経済調査協会の調査結果公開、②市の財政負担上限、③広域連携での本市の役割、④市民説明の時期を質しました。報告書は公開予定ですが、需要予測や費用対効果は次年度以降の検討とされています。総事業費は約300億円規模、市負担は100億円超の可能性が示されたものの、明確な上限は未設定です。費用負担割合も未定で期成会で協議するとしています。市民説明会等は現時点で予定はなく、具体化後に検討するとされました。将来に大きな影響を及ぼす事業であり、根拠の明確化と丁寧な説明を求めた後に、市長の想いを尋ね意見交換しました。



■一般質問② 【市内の野球施設について】



市はギラヴァンツ北九州、カノアラウレアーズ福岡、ライジングゼファーフ岡、ANAホールディングス、福岡ソフトバンクホークスの5団体と協定を締結し、教室開催や学校訪問などを実施しています。一方、市内の山部・中泉両球場は軟式限定で、硬式対応の具体的整備方針は未定です。部活動は令和8年9月から土日の一部を地域クラブへ移行予定ですが、対象はバレー等で硬式野球は含まれておらず、今後の環境整備を要望しました。



■一般質問③ 【市の文化施設について】



本市文化施設の大規模改修について、ユメニティのおがたは屋上防水や空調更新等を実施し、ホールは段階的に休館予定で、小ホール音響は改善を検討するとされています。谷尾美術館は耐震を含む全面改修に向け計画段階で、別館は安全上休館中で方針は未定です。文化振興と地域経済活性化を両立させるため、需給予測と経済効果分析を前提とした戦略的な文化施設整備を強く求めました。



発行人：直方市議会議員 安永 浩之
 連絡先：やすなが浩之市議会議員事務所
 住所：直方市知古1丁目6番1号
 メール：info@h-yasunaga.jp
 電話：0949-28-8087
 ↑携帯電話転送で、いつでも相談を受け付けています。

バックナンバーは公式HPをご覧ください
 ホームページ <http://h-yasunaga.jp>

やすなが浩之 検索

直方市の情報を毎日お伝えする『公式ブログ』はじめました → <https://www.go2senkyo.com/seijika/159150>

革新的な政治活動を展開!!

～すべては皆さまの声を聴くために～

① 看板に電話番号を掲載

議員事務所の電話番号を掲載し、24時間365日、議員本人の携帯へ転送されるようになっていました。また、公式ブログに繋がるQRコードや公式HPの検索案内も設置し、情報提供に努めています。

携帯電話でコードを読み取れます。

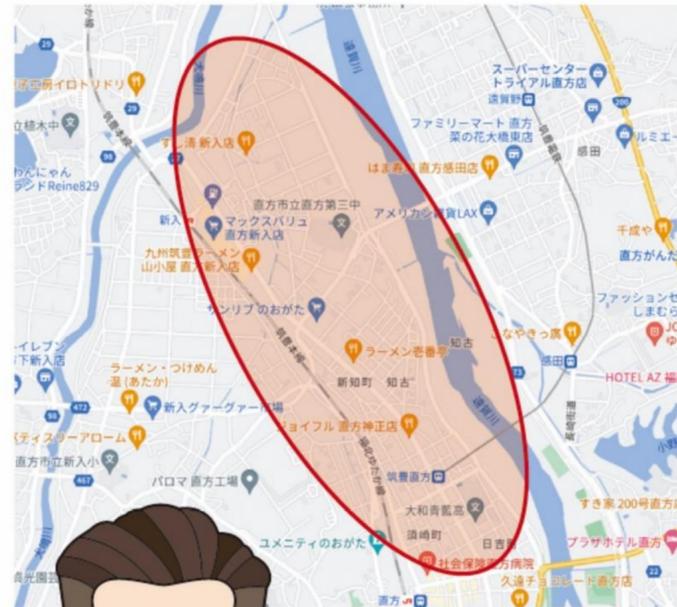


「市政のことを誰に相談していいかわからない、なんで看板に連絡先が無いの?」
そんな声に対応しました!



③ 報告書を自らポスティング

日の出橋から天神橋、遠賀川からJR筑豊本線で囲まれた約2,600戸に自らの手でポスティングするとともに、商店街の全店舗へ手渡しにて報告書を配布。庭先や店先でお声掛けいただき、皆さまの声を聴く機会を増やすことも目的の一つです。



「毎日新しい情報が載ってて分かりやすい、メッセージアプリだと相談しやすい」そんな声をいただく機会も増えてます!

「ちょうど相談したいことがあったんよ」
そんな声をいただく機会が増えました!



HPやSNSはコチラ▼



② 定期的に報告書を発行



市政レポート

毎年1月に発行しています。本市のトピックスや前年の総括、今後予定されている大型事業などを掲載。

議会報告書

年に4回開催される定例会の会期最終日から1週間以内に発行しています。定例会の注目議案や一般質問の内容などを掲載。



「議員がどんな活動をしているのか、市政でどんなことが行われているのか分かりづらい」
そんな声に対応しました!

インスタフォローをお願いします▼



⑤ 相談報告書を作成

対応が長期にわたる相談案件や内容が複雑な要望案件などの際は、分かりやすい報告書を作成し、相談者の方へお渡ししています。相談内容の意図に相違はないか確認し、時系列の対応状況を報告、現地周辺の地図や現場の写真を添付することで、より精度の高い相談対応を目指します。

- 表紙
- P.1 相談内容
- P.2 対応状況
- P.3 周辺地図
- P.4 現場写真
- P.5~6 活動報告
- P.7 直方市のトピックス